

2022年12月16日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 全国初の国土強靱化地域計画に基づく訓練支援 ～「国土強靱化地域計画+DX」に基づく全庁職員訓練の実施～

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）2022年12月14日に東京都八丈町（町長：山下奉也）で実施された、「国土強靱化地域計画に基づく全庁職員訓練」の支援を行いました。

国土強靱化地域計画は、東京都八丈町では令和4年3月に策定されました（弊社策定支援）。策定後は、庁内外での連携・協働により、定期的に計画の進捗等を確認するとともに、適宜計画を改定し、計画の実効性向上を図ることが必要です。

以上より、全庁職員や関係機関（東京都八丈支庁、八丈島警察署等）が参加した訓練を実施しました。

【訓練の概要】

- ・訓練1：国土強靱化に関する講演
国土強靱化の理解を深めるため、内閣府のナショナル・レジリエンス（防災・減災）懇談会で防災担当も務められた中林一樹 東京都立大学名誉教授に、ご講演頂きました。
- ・訓練2：八丈町における発生しうる災害映像の視聴
強靱化の推進には、「最悪な事態（リスクシナリオ）」を自らのリスクとして認識することが重要であるため、弊社で3次元データを用いた「3D アイランドマップ」を作成し、このマップに津波シミュレーション結果を再現し、島内で発生しうるリスクの共有を図りました。さらに、火山噴火や土砂災害も同様に重畳することで、あらゆる災害リスクの見える化を行いました。
- ・訓練3：八丈町独自のリスクシナリオのイメージトレーニング
八丈町に起こりうる「最悪な事態（リスクシナリオ）」を具体的に想定するため、7班に分かれて、5W1Hの観点で、リスクをより明確にするイメージトレーニングを行いました。

訓練後に、講評として、山越整 八丈町副町長からは、「各職員が八丈町のリスクを知り、行動に移す良いきっかけとなった。また八丈町の地域強靱化を関係機関とも連携しながら、全庁的に取り組むことの必要性が認識できた。」とご意見を頂きました。また、中林一樹 東京都立大学名誉教授からは、「従来の定量的被害想定を自分ごとにするため、DX技術による“視覚的な見える化”や、被災ストーリーとしてシナリオ化する“認識的見える化”の活用が重要であり、今後も継続的に取り組むことが必要である。」とご意見を頂き、訓練が締め括られました。

今後、同社は、今回の訓練で得られた知見を踏まえて、DXによる行政マネジメントの支援を展開してまいります。さらに、住民の皆様の安全・安心、地域の強靱化の実現に向けて、取り組んでまいります。

以 上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
[URL:https://www.oriconsul.com/](https://www.oriconsul.com/)
統括本部 伊藤、丸山、門司

【訓練の様子】

■訓練 1：国土強靱化に関するご講演「国土強靱化地域計画とは～強靱な八丈町をつくらう～」



中林一樹 東京都立大学名誉教授

■訓練 2：八丈町において発生しうる災害映像の視聴



同社が作成した DX 技術を用いた災害の見える化 ※訓練用の映像

■訓練 3：八丈町独自のリスクシナリオのイメージトレーニング



グループワークの様子 (1)



グループワークの様子 (2)

■開会挨拶、講評



開会挨拶:高野秀男 八丈町総務課長



講評:山越整 八丈町副町長